

学校目標『元気いっぱい 自分から学び 共に高め合う西与賀っ子』の育成



にしよかっ子

令和 4年 7月15日 (金)

第6号 文責 校長 本村 一浩

☎ 0952-23-6300

㊦ここにあいさつする子 ㊧しっかり勉強する子 ㊨ろこんで働く子 ㊩からだをきたえる子 ㊪ながり学び合う子 ㊫ころをみがく子

## ■ 油断しないで！佐賀県内に猛威を振るう新型コロナの感染。

今週から県内の新規感染者数が1,000人を超えています。本校でも、ご家族が感染されたことから濃厚接触者に指定されたり、ご家族の具合が悪くて要待機を余儀なくされていたりする児童が切れ目なく続いています。幸いなことに校内で感染したと考えられる事象は出ておらず、感染に歯止めをかけるための学級閉鎖等は考えなくてもよい状況です。

しかし、油断は禁物。狭い佐賀県で連日1,000人前後の新規感染者が出ている状況ですので、いつ、だれが罹患しても不思議ではありません。これまでに行ってきた予防策を怠りなく続けてまいりましょう。



7/13 18:43に緊急メールで確認したことを再掲します。

- ① 登校前には検温・健康観察を！そしてリーバーで報告を！
- ② 児童・同居家族に発熱等があれば、登校を控えて下さい。
- ③ 児童・同居家族に感染が分かった場合、または濃厚接触者に指定された場合は速やかに学校へ連絡をお願いします（学校が留守番電話対応の時は、  
緊急電話1：090-1519-4021、つながらない場合  
緊急電話2：090-1519-2912、ここでもつながらない場合、緊急電話3へ：090-1519-2867）。
- ④ お子さんが発熱や体調不良の時は、兄弟姉妹も自宅静養させて下さい。
- ⑤ 不要・不急の外出や、混雑する場所へのお出かけはなるべく避けましょう。



## ■ おめでとう！全校表彰の報告。

毎月1回、全校集会をしています。コロナ禍ですので、4月からずっとリモートの形で話に耳を傾ける、いわば「集まらない集会」を行っていました。しかし、教職員からは、話しかける人に対して体を向け、全員で聞く態度を養っていきたい、との声が挙がりました。そこで、7月からは2学年を体育館に入れて、あとの4学年は教室で話を聞く、「ハイブリッド型」の集会をしています。以前の全校集会に割と近い形で行うことができ、密も避けることができるので、「これはいい案！」とっていました。



しかし、問題点が2つ分かりまして、①音がこもってしまって、学級でうまく聞き取れませんでした。体育館は閉鎖された空間ですので、放送の反響とといいますか、残響がとても強いです。その場にいると気にならないのですが、教室では聞き取りにくい音声でした。②目の前にいる児童に紙を提示しながら話をしましたが、教室でカメラ越しに見ると、字が小さくて分かりづらいという不具合がありました。リモートで行うときは、パソコンの画面に映した文字を電子黒板のモニタで見ながら話を聞い

ていくので、全く問題はなかったのですが…。新型コロナウイルス感染症は確実に予防していきたいし、従来の教育活動は行っていきたいので、「新しい学習様式」を模索している状況です。今後、課題となった2つのことが改善されるよう、知恵を絞っていきます。

この全校集会では、ある分野で頑張り成果を挙げた子供たちを表彰していきます。すべての表彰をするのは物理的に不可能ですので、①佐賀県以上（佐賀県、九州、西日本、全国）での表彰となった場合、また逆に②地域代表として、または地域主催の行事での表彰のときは、全校児童の前で表彰したいと考えています。それ以外は各教室で、または校長室で表彰することとします。

その第1号が7月7日（水）の全校集会で讃えられました。佐賀市民スポーツ大会の小学生男子100M×4リレーで、西与賀チームが優勝しました！これは、佐賀市の大会ですが、上記②にあるように西与賀校区スポーツ協会として出場したものです。「西与賀小」代表ではなく、「西与賀町」の代表として出場し、栄冠を勝ち取りました。メンバーは、以下の4名です。

- 第1走者：5年1組 堀 陽向 さん
- 第2走者：6年1組 柿永 琉生 さん
- 第3走者：6年1組 志波慶士朗 さん
- 第4走者：6年2組 蒲原 優翔 さん



リレー当日（7/2 土）は、うだるような暑さの中でしたが、4人とも天気には負けない力強い走りを見せました。佐賀市内の健脚自慢のチームが集結し、揃いのユニフォームを着たり、陸上用のスパイクを履いたりしている中で、体操服・ジョギングシューズの男子チームは、物おじせず、平常心で走り切りました。

女子もこれまでの自分たちの記録を更新して6位となりました。男女ともに練習時のベストタイムを上回っていたのがすばらしい！陸上競技は、自分との戦いです。男女ともに昨日の自分たちに勝つことができていましたね。

## ■ いじめ、体罰、ハラスメントのない、安全・安心な学校に

6月末から、「いじめアンケート」「教職員の指導に関するアンケート（通称「体罰アンケート」）」にご協力をいただき、ありがとうございました。

アンケートでご指摘をいただいたものは、関係児童に尋ねたり、関係教職員に聞き取りをしたりして、指導、謝罪、保護者面談等を行っています。概要については「学校だより」号外として、来週発行してお知らせする予定です。いじめは24件のご指摘があり、佐賀市教育委員会に報告しました。一方、体罰は0件、体罰ではないが行き過ぎではないかと思われる指導は4件のご指摘がありました。ここでご指摘を受けた分は真摯に受け止めて反省し、西与賀小児童が安心して学びに打ち込み、なりたい自分に向かって順調に成長していけるような教育環境を整えてまいります。

また、教職員が子供を伸ばす本務に専心できるよう、組織を挙げてハラスメントを追放してまいります。本校のハラスメント相談員は、以下の2名の職員です。

男性相談員	宮島 雄二 教諭（ひまわり1組担任）
女性相談員	徳川 知子 教諭（なかよし学級担任）

※ パワーハラスメントが相談しやすいように、管理職以外の職員を充てています。

※ セクシュアルハラスメントが相談しやすいように男女1名ずつにしています。

ハラスメントにもいろいろあり、教職員から保護者様に対して、また児童生徒に対して行われる「スクールセクハラ」もあります。保護者の皆様も、「これは教職員からのハラスメントでは？」と感じられたときは、上記相談員に、または管理職にご遠慮なくご相談下さい（23-6300）。